

どうする？

どうなる？

# 公共施設の将来のあい方を 考える市民対話

〈戸町・小ヶ倉・土井首地区〉

第3回



# ◆対話の進めかた

**第1回**  
**6月29日(土)**

- 施設の現状や見直しの必要性について知る

**第2回**  
**8月18日(日)**

- 市が考える施設の配置の考え方に対して、意見や提案を行う

**第3回**  
**9月29日(日)**

- 第2回までの対話を踏まえて市が検討した結果に対する意見交換
- 対話まとめ

地区に住んでいるからこそ知っている課題や実態などの意見



長崎市

地区別計画の策定

# 本日の流れ

- ◆ 第2回でいただいたご意見・ご提案への回答(20分)
- ◆ グループでの話し合い(45分)
- ◆ まとめ(45分)

人口減少

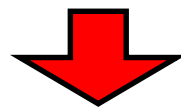


公共施設の  
利用者の減少

なのに

公共施設の  
量はそのまま

少子高齢化

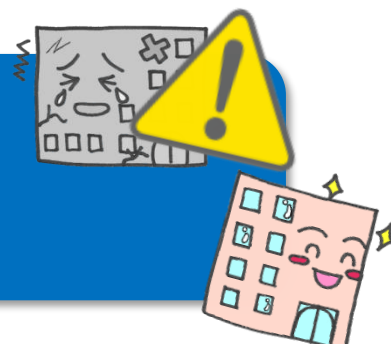
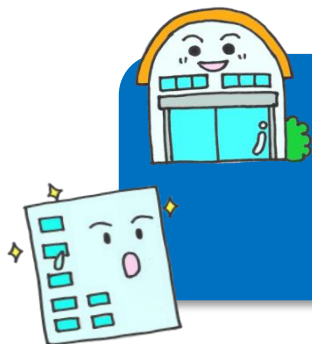


医療・介護など福祉  
にあてる予算の増大

なのに

古くなった公共施設の  
修理に費用がかかる

どうしたらいいのだろう？



# 施設はそのまま維持できるの？

平成27年度から **今後30年間** の  
「**建て替え**」や「**改修**」にかかる費用  
不足額は… **879億円**



このままでは  
**今の施設すべての建替え・修理**  
**はできません**



# ◆地区の分け方

- ◇地形・交通網から範囲を検討
- ◇人口規模の状況などを考慮

市内を17地区に設定

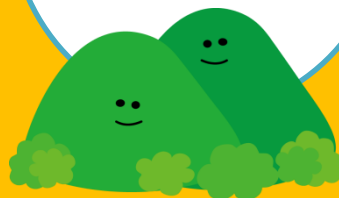


# 地区ごとに見直します

まちの  
成り立ち



地形



交通網



今後の  
人口動態



日常生活の行動範囲や、地域の実情、  
くらしの視点で公共施設の見直しを行います

# ◆施設の配置の考え方

## ※コミュニティ活動施設

### 戸町 中学校区

- 戸町地区ふれあいセンター

### 小ヶ倉 中学校区

- 小ヶ倉地区ふれあいセンター
- 老人憩の家  
おみず荘
- ダイヤランドふれあいセンター

### 土井首 中学校区

- 土井首地区ふれあいセンター
- 老人福祉センター  
しらゆり荘
- 土井首児童館

地区

複数  
地区

- 南部市民センター

※戸町・小ヶ倉・土井首  
地区を含む長崎市南部  
が対象



# ご意見・ご提案への 回答



# 戸町地区ふれあいセンターについて

## 【前回出されたご意見】

- ・手狭で利用しづらく、地域コミュニティ連絡協議会の拠点にするスペースも確保できないので、新戸町住宅の建替に合わせて、1階部分をコミュニティ施設として複合化し、そこにふれあいセンターの機能を持たせてはどうか。  
また、現在のふれあいセンターは、戸町2丁目自治会に払い下げてはどうか。
- ・駐車場が不足している。民間の施設を借り上げて確保してはどうか。

# 戸町地区ふれあいセンターについて

## 市からの回答

- ・平成30年度には外壁や屋上、エレベーターの大規模改修工事を行っており、今後も計画的な修繕・改修を進めながら、継続して活用していきます。
- ・延床面積は市が考える標準の規模を満たしていると考えます。
- ・敷地が狭いことから、施設や駐車場の拡張は困難です。駐車場不足の問題は、課題として協議していきたいと考えます。

# 老人憩の家おみず荘について

## 【前回出されたご意見】

- ・新しく建てるなら、ダイヤランドに建てたらどうか。駐車場があり車の便利も良くなる。
- ・廃止はいつ頃で、代替とはどういうものか。
- ・廃止するなら自治会に無償でもらえないか。

# 老人憩の家おみず荘について

## 市からの回答

- ・老人憩の家は、多世代が使えるような地域のコミュニティ活動施設に集約する方針であるため、新しく建設する予定はありません。
- ・機能の代替については、集会機能は地域の他のコミュニティ施設へ集約し、風呂機能は周辺の社会福祉法人の施設開放等を行うよう検討を進めています。施設については今年度末の指定管理期間終了の時期を目処に他のコミュニティ施設に集約したいと考えます。
- ・自治会への無償での譲渡については、維持管理などの費用負担が発生すると考えられますが、検討することは可能です。

# 老人憩の家おみず荘について

## 【前回出されたご意見】

- ・おみず荘を避難所にできないか。

## 市からの回答

- ・避難所指定基準にかかる地域的な避難所の配置面では充足している状況であること、おみず荘は集約する方針であること、耐震性が確保できないこと、などの理由から避難所の指定は困難であると考えています。

### ※周辺の避難所

小ヶ倉地区ふれあいセンター、小ヶ倉小学校体育館、極楽寺

# 市民小ヶ倉プールについて

## 【前回出されたご意見】

- ・小ヶ倉以外の地区からも多くの利用があり、他に南部地区にプールはないので、子どもたちのために残してほしい。
- ・廃止したら、今利用している子どもたちはどうするのか。

# 市民小ヶ倉プールについて

## 市からの回答

- ・プールについては、中央地域に市民総合プールを、清掃工場の隣接地に余熱を利用した温水プールを継続して配置します。
- ・小ヶ倉プールは、当面の間は存続しますが、今後、小学校のプールの配置の状況をみながら、廃止を検討します。
- ・小ヶ倉プールの廃止後は、近隣にプールがない地区の子ども達と同様に学校のプール開放を利用していただきたいと考えています。



# 小ヶ倉中学校について

## 【前回出されたご意見】

- ・小ヶ倉中学校は新しく便利も良いが、子どもが少ないということで統廃の問題が起きているので、ほかから生徒を集めるような方法を考えてはどうか。

## 市からの回答

- ・長崎市では、通学距離が近い場合や希望する部活動がない場合を除き、原則として、指定学校へ入学することになりますので、生徒を集めるようなことはできません。

# 土井首児童館について

## 【前回出されたご意見】

- ・どういう施設なのかよくわからない。もっと広報活動をすれば利用者が増えるのではないか。

## 市からの回答

- ・子どもが過ごす安全な居場所、遊びの場については、放課後子ども教室の拡大実施や放課後児童クラブの実施、ふれあいセンター等の利用により確保していく方針あるため、子ども専用としてのコミュニティ活動施設は将来的に廃止していく考えです。

# 南部市民センターについて

## 【前回出されたご意見】

- ・一部を子どもの屋内の遊び場として利用できないか。

## 市からの回答

・子どもが過ごす安全な居場所、遊びの場については、放課後子ども教室の拡大実施や放課後児童クラブの実施、ふれあいセンター等の利用により確保していく方針あるため、子ども専用としてのコミュニティ活動施設は将来的に廃止していく考えです。

・全市的に利用できる施設として、あぐりの丘に全天候型の子どもの遊戯施設をつくる準備を進めています。

# 南部市民センターについて

## 【前回出されたご意見】

- ・冷房代が高い。改善すれば利用者が増えるのではないか。

## 市からの回答

- ・冷暖房代は利用者の実費負担とさせていただいています。多目的ホールの場合、冷暖房代はホール全体分となります。

# その他(公共施設マネジメントについて)

## 【前回出されたご意見】

- ・公共施設の見直しや集約は、何年後など、どんなふう to 期間を考えているのか。

## 市からの回答

- ・鉄筋コンクリート造の建物の場合、目標使用年数を65年と考え、予防保全に努めながら、できるだけ長く使っていきます。
- ・施設の機能を確保したうえで、集約化や見直しに取り組みますが、早い段階で地域のご理解をいただければ、財政面の効果も高くなります。

# その他(公共施設マネジメントについて)

## 【前回出されたご意見】

- ・人口動態や交通面の変化に合わせて、適正な場所と適正な数の施設の配置に配慮してほしい。

## 市からの回答

- ・交通手段の確保は公共施設の配置を考えるうえで重要です。
- ・施設の集約化や建替えなどを検討する際には、道路交通網の変化による人口動態の変化に対応できるように、配置を検討していく必要があると考えます。

**ご意見**や  
**ご質問**など  
をお願いします



# グループでの話し合いのルール

ルール1 みんなの意見をみとめよう



ルール2 みんなの意見は最後まで聞こう



ルール3 時間を守ろう





# グループでの話し合い

◆第1回、第2回と本日の説明に対する質問やご意見についてグループでまとめてください。



- ここがわかりにくかった
- ここを詳しくきいてみたい など

# まとめ

## ◆グループの意見の発表



「第1回、第2回、本日の説明」に対するご意見やご質問について、グループでの話し合いの結果の発表をお願いします。

## ◆皆さんからのご意見に対し、長崎市からお答えします。



# ●これからの流れ●

**第1回**  
**6月29日(土)**

- 施設の現状や見直しの必要性について知る



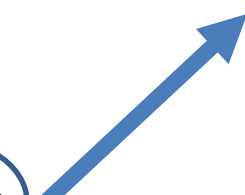
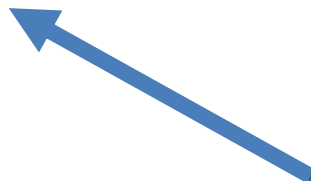
**第2回**  
**8月18日(日)**

- 市が考える施設の配置の考え方に対して、意見や提案を行う



**第3回**  
**9月29日(日)**

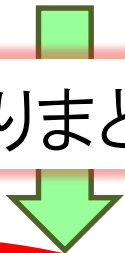
- 第2回までの対話を踏まえて市が検討した結果に対する意見交換
- 対話まとめ



地区に住んでいるからこそ知っている課題や実態などの意見



取りまとめ



**長崎市**  
**地区別計画の策定**  
(お伝えする機会を作りたと思っています)